

校訓
至誠
最高のまごころ

育成する力：真理探究、勤労愛好、責任を重んじる、自主・協同
 学校教育目標：夢や志を抱き 自立して未来を生き抜ける
 ころ豊かな人づくり

朝来市立生野中学校 令和3年12月号

生野町真弓10番地1 TEL 679-3063

HP: <http://www.asago-city.ed.jp/ikuno-jhs/>



○行事を通しての成長（「トライやる・ウィーク」・「修学旅行」・「文化祭」）

10月25日から5日間、2年生が「トライやる・ウィーク」を実施。また、11月4・5日の1泊2日で3年生が「修学旅行」。そして、11月17日には第75回生中文化祭と、大きな行事がありました。どの行事もそれぞれにねらいがあり、そのことにより生徒が成長する機会となっています。

「トライやる・ウィーク」は、平成10年から始まり今年で24年目を迎えます。全国に先駆けて行われたこの体験活動は平成7年の阪神淡路大震災後の平成9年に神戸で起きた痛ましい事件を契機に、心の教育の充実を図るため兵庫県独自に取り組まれてきました。なお、本年度お世話になった生野町内9事業所の皆様、大変ありがとうございました。

「修学旅行」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、従来の2泊3日から1泊2日に短縮しての実施となりましたが、滋賀県の近江八幡市の班別学習や大阪USJでの活動など充実した2日間となりました。

文化祭では、日頃の学習活動の成果を発表することで、達成感を味わうとともに意欲の向上を目指し、合唱コンクールでは合唱の楽しさや美しさを味わい、よりいっそうの文化活動の創造を目指してきました。準備や練習の段階では思うようにいかないこともありましたが、そのときこそ互いに支え合い協力することの大切さを知り、各自が集団の一員としての役割を果たし、自覚を深めることができたことと思います。

合唱コンクールでは、どの学年も緊張しながらも精一杯歌い、その歌声がホール中に響き渡っていました。歌い終わった生徒の表情には、やりきった満足感、充実感にあふれていました。保護者の皆さまには、最後まで参観いただきありがとうございました。

生野中学校では、生野の子どもたちをよりよく成長させるためにも、今後もこのような機会を大切にしていきます。保護者、地域の皆さまには今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。



○赤い羽根共同募金の贈呈

共同募金運動は、第二次世界大戦後、1947（昭和22）年に「国民たすけあい運動」として始まりました。

本校生徒会は、毎朝生徒玄関前で全生徒に募金活動の呼びかけを行い、総額¥3,757円が集まりました。

去る10月26日（火）放課後に、生徒会執行部が朝来市社会福祉協議会生野地域センターを訪問し、職員に集まった募金を贈呈しました。



○第70回但馬中学校男子駅伝競走大会【神鍋山】 ○小中連携（マラソン大会）



生野中学校を代表として、3年生中心のメンバー1チームが出場しました。当日は、秋晴れ中6名が神鍋の地を疾走しました。結果は、第14位でした。



10月22日（金）に小中連携の一環として、生野小学校のマラソン大会に、1年生が補助要員として参加しました。マラソンの先導や伴走、順位カード配布などの補助を行いました。

○プロから学ぶ創造力育成事業

11月19日（金）生野メインホールにて、マエストロ弦楽器制作者 松下 敏幸氏をお迎えして、「人から人へ 伝えることの大切さ ～音を作る“瞬間”～」と題して講演及び演奏会を開催しました。当日は、多くの方に参観していただきありがとうございました。

<12月の主な行事予定> *以下は、変更の可能性があります。



4日（土）	PTA 教育講演会【生野メインホール】
6日（月）	代休日
15～17日	期末保護者会
18日（土）	生野町人権講演会（表彰・朗読）
21日（火）	全校球技大会
24日（金）	二学期終業式

